優先順位付け総括表 (農林水産省関係)

S:特に重要な施策等であり、<u>積極的に実施</u>すべきもの イネ・ゲノムの重要形質関連遺伝子の機能解明 先端技術を活用した農林水産研究高度化事業

A:重要な施策等であり、<u>着実に実施</u>すべきもの 食品の安全性・機能性に関する総合研究 DNAマーカーによる効率的な新品種育成システムの開発 遺伝子の単離・機能解明研究 イネ・ゲノムリソースセンターの整備 イネ・ゲノムの全塩基配列の解明

B:問題点等を解決し、<u>効果的、効率的な実施</u>が求められるもの イネ・ゲノムの種間・属間比較研究 イネ・ゲノムシミュレーターの開発 アグリバイオ実用化・産業化研究 新鮮でおいしい「ブランド・ニッポン」農産物提供総合研究(継続分) 農林水産バイオリサイクル研究 木質資源機能高度活用技術の研究開発事業

C:研究内容、計画、推進体制等の<u>見直し</u>が求められるもの 環境と共生する次世代農業生産システムの確立 新鮮でおいしい「ブランド・ニッポン」農産物提供総合研究(新規分)

[参考] SABC別本数

	S	Α	В	С	小計
農林水	2	5	6	2	1 5
産省	(13%)	(33%)	(40%)	(13%)	(100%)
政府 全体	3 2	9 1	5 9	1 6	1 9 8
	(16%)	(46%)	(30%)	(8%)	(100%)

注:一つの施策を細分化してカウントしているものがあり、施策数とは一致しない